

# 令和5年度行政評価・外部評価結果について

## 1. 外部評価の目的

---

市で行った行政評価（内部評価）の妥当性を、専門的な見地や市民の目線から検証することで、客観性を確保するとともに、第5次総合計画を効果的・効率的に推進し、めざす将来都市像の実現を図る。

## 2. 評価対象及び実施方法

---

第5次総合計画基本計画の全38施策を対象とし、河内長野市行財政評価委員会において外部評価を行った。38施策のうち、重点施策として選定した3施策は会議で評価を行い、その他の35施策は書面にて評価を行った。

### 【令和6年度重点施策】

- ・ 施策 No. 23 快適な生活環境の確保
- ・ 施策 No. 29 公共交通の充実
- ・ 施策 No. 31 商工業の振興

## 3. 評価方法

---

市内部で行った施策評価結果を、以下の視点により評価し、各施策を「**妥当**」、「**概ね妥当**」、「**要検討**」のいずれかに分類する。

### 【視点1】 住みよさ指標、10年後のめざす姿に対する達成度

- ・ 施策評価シートの記載内容について妥当性を検討

### 【視点2】 施策の展開及び事業の実施内容の妥当性

- ・ 施策を推進するために取り組んでいる事業が、施策の目的達成につながるものであるか、実施手法は妥当であるかを検討

## 4. 評価結果

---

別紙「令和5年度行政評価・外部評価結果一覧」のとおり

(別紙)令和5年度行政評価・外部評価結果一覧

No	施策	評価区分	意見・コメント
1	危機管理・ 防災対策の 推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河内長野市の「住民自治」がどれだけ実体的に強化、具体化できるかにかかっている施策。今日の状況では、タテワリの壁に阻まれて総合的な住民自治の実体化、活性化に至っていない（南花台のモデル地区を除いて）。</li> <li>・自治協働の取組として学生なども参加する防災分野の活度が行われている。重複してもよいので、当該施策に書いてもよいのではないか。（自主防災組織率は目標値に比して現状はほとんど伸びていない。障害となっているのは何かを特定し、次期総計ではより現実的な目標値を設定すべきと思料する。）</li> <li>・目標値から乖離がある項目があるが、数値は上向きになっている。近年、災害の質が変化しているので、それに応じた対策が強く求められる項目である。</li> <li>・ハザードマップは素晴らしいが、普通に暮らしていてあまり災害の事について聞こえてこない。</li> </ul>
2	消防・救 急・救助体 制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河内長野市の「住民自治」がどれだけ実体的に強化、具体化できるかにかかっている施策。今日の状況では、タテワリの壁に阻まれて総合的な住民自治の実体化、活性化に至っていない（南花台のモデル地区を除いて）。</li> <li>・住宅用火災警報器設置率が途中から急減したことの理由が不明である。（消防・救急体制の広域化・大阪南消防組合の設置を踏まえ、次期総計ではどのような目標値の設定を行なうのか、検討が必要である。）</li> <li>・目標値に届かない項目もあるが、全体に数値は上向きである。ただ、関連指標が2項目とも数値が下がっている。人員不足など、「主な取り組み」にはハード面での充実が主にあがっているが、人材の養成などが必要なのかもしれない。</li> <li>・実績値が目標値より上回ることもありDは厳しいと思う。</li> <li>・知人から聞いた消防団の活動は非常に大切であると思わせて頂いた。</li> </ul>
3	防犯対策の 推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河内長野市の「住民自治」がどれだけ実体的に強化、具体化できるかにかかっている施策。今日の状況では、タテワリの壁に阻まれて総合的な住民自治の実体化、活性化に至っていない（南花台のモデル地区を除いて）。</li> <li>・近年、犯罪が多様化しているので、施策にも現実に応じた対応が求められる。</li> </ul>
4	交通安全対 策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河内長野市の「住民自治」がどれだけ実体的に強化、具体化できるかにかかっている施策。今日の状況では、タテワリの壁に阻まれて総合的な住民自治の実体化、活性化に至っていない（南花台のモデル地区を除いて）。</li> </ul>

No	施策	評価区分	意見・コメント
5	消費生活の安定と向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今の消費者教育は、人権や、持続可能な社会の構築という観点も踏まえて、従来よりも広く深くとらえられるようになっている。このような方向性は国・消費者庁などでも見られるものである。次期総計に向けて現在、取り組まれている消費者教育の枠を超えて充実されることを期待申し上げる。</li> <li>・消費生活情報や教育の具体的な内容がわからないが、この分野も時代に応じた内容への変更や広報方法の多様化などが必要と思える。</li> <li>・時代のながれが早く対応が難しいと思いました</li> </ul>
6	地域福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 2</li> <li>・概ね妥当 3</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河内長野市の「住民自治」がどれだけ実体的に強化、具体化できるかにかかっている施策。今日の状況では、タテワリの壁に阻まれて総合的な住民自治の実体化、活性化に至っていない（南花台のモデル地区を除いて）。</li> <li>・民生・児童委員の充足率の低下が気になるところである。今後、国の政策動向も踏まえ、基礎自治体でもこどもまんなか社会の実現を図っていく必要があるので、これまでの取組に敬意を示しつつ、今後、一層の取組を期待申し上げたい。</li> <li>・施策は積極的に取り組まれているが、指標が地域福祉活動への延べ参加数のみなので、うまく反映されていないように思える。（もう少し高い評価でもいいように思える。）</li> <li>・個人情報の規制があり昨今は福祉活動もやりにくい状況と思う。</li> </ul>
7	高齢者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河内長野市の「住民自治」がどれだけ実体的に強化、具体化できるかにかかっている施策。今日の状況では、タテワリの壁に阻まれて総合的な住民自治の実体化、活性化に至っていない（南花台のモデル地区を除いて）。</li> </ul>
8	障がい者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・目標値からは乖離がある項目もあるが、全体には充実する方向であり、もう少し高い評価でもいいように思える。</li> </ul>
9	社会保障制度の適正な運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 5</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> </ul>

No	施策	評価区分	意見・コメント
10	健康づくりの推進と医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 5</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・規定に従えば、D判定となるが、健診受診率等は、行政の努力で向上する限界値があるのかもしれない。対象者の生活に沿うような、多角的な働きかけが望まれる。</li> </ul>
11	児童福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・目標値に達していない項目が一定数あるが、B評価でよいのか。子ども基本法・子ども大綱を踏まえ、児童福祉分野においても、意見表明権の保障等、子どもの権利を総合的に保障していくことが求められている。次期総計の検討等のなかで取組の充実が行われることを期待申し上げる。</li> <li>・「要対協」＝要保護児童対策地域協議会か。表現が分かりにくい。難しい分野だが、No.12などとも連携することも必要と思える。</li> </ul>
12	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・出生率は施策によって向上するとは限らないので、指標に無理があるように思える。実際にはさまざまな年齢の子どもに対する施策がなされており、努力が感じられる。</li> <li>・子育て中の親御さんにとって市に要望していることに着目してほしい。</li> </ul>
13	学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・施設の移転の影響ということもあと記されており、コロナ禍の影響もあるであろうが、不登校児童・生徒数が当初と比較して2.5倍になっているということは「一人ひとりの状況に応じた対応」だけで十分なのか、学校教育の在り方全体を見直す必要はないのだろうか。</li> <li>・評価は妥当と思えるが、満足度は下降傾向である。施策によってすぐに改善できない性質のものと思えるが、地道な努力の継続が望まれる。</li> <li>・不登校の児童・生徒数が増え続けていることが気がかり。</li> </ul>
14	青少年の健全育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・指標の数値は目標値との乖離があるが、放課後児童会など、指標では表れない施策は積極的になされており、印象としては、総合評価が低いように思える。</li> </ul>

No	施策	評価区分	意見・コメント
15	生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民自治に於けるシビックプライドの形成や、交流促進、市民教育に関する政策。余暇対策の域を出ず、社会的関係資本の再生産にもつながっていませんので、大幅に見直すべきかと考える。</li> <li>・利用者数等は、目標値に達していないが、コロナ禍以降の行動様式の変化が影響しているようにも思える。施策は積極的に展開されていると思える。</li> </ul>
16	歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標値には達していないが、努力が感じられる。河内長野の魅力の一つに歴史があると思えるので、歴史文化遺産を保護していく活動は、着々と行なっていく必要がある。</li> </ul>
17	生涯スポーツ活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 2</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民自治に於けるシビックプライドの形成や、交流促進、市民教育に関する政策。余暇対策の域を出ず、社会的関係資本の再生産にもつながっていませんので、大幅に見直すべきかと考える。</li> <li>・指標の数値は、確かに目標値との乖離が大きいですが、上向きのものが多く、E評価は厳しいように思える。</li> <li>ハード面の整備にとどまらず、改修、新設した施設を用いた活動が望まれる。</li> <li>・小、中学校のグラウンドをもっとオープンにして地域の人々が近くでスポーツ活動ができるようにしてはどうか。</li> </ul>
18	人権と平和の尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインを活用した講演会で参加者数が伸びていることはよいことであると思料する。オンラインであっても（一方的なレクチャーではなく）参加型で行う方法もあり、こうした手法の採用は研修効果の向上につながることから、そのような手法の取り込み等にも挑戦されることを期待申し上げる。</li> </ul>
19	男女共同参画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標値には届いていないが、努力は感じられる。女性が社会で活躍するには、なんらかのサポートが必要と思える。啓発だけでなく、他の分野と連携することが必要かもしれない。</li> </ul>

No	施策	評価区分	意見・コメント
20	多文化共生と国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の国際化・多文化共生ビジョンの策定にかかわった者としては、外国籍市民の増加に関する傾向がどのようなものなのか（近隣市では数的にも増えているし、国籍もベトナムやネパールが急増している）、それに対して市としてどのように取り組むのかが全く伝わってこない書きぶりであることについては課題であると思料する。</li> </ul>
21	自然環境の保全・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 5</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・評価は妥当と思えるが、努力が感じられる。自然が豊かな点も河内長野の特色と思えるので、大事な施策である。</li> </ul>
22	循環型社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・施策がリサイクルに軸を置いているように見える。たとえば、他市では、ゼロカーボン課というような名称の部署を置くところもあり、循環型社会の構築に向けてさらに他分野におよぶ取組を期待したい。</li> </ul>
23	快適な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 5</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価は「妥当」だが、指標の表現の仕方や、補助指標の追加については検討すべき。</li> <li>・評価は「妥当」だが、市民意識の向上を図るため、現在設定している市民満足度とは違う指標の設定を検討すべき。</li> <li>・市の評価に異論はないが、指標と施策が直結していないと感じる。し尿処理など、音や臭い以外の設定指標もあると良い。</li> <li>・河内長野市は水質が良いという話もあるので、その安心感を市民に浸透させていくよう、分かりやすく市民に伝えていってほしい。</li> <li>・河内長野市は下水がしっかり広がった。不法投棄についても、対策が行き届いていると思う。</li> </ul>
24	魅力的な景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・指標が「景観に関するルールの策定件数」という点に疑問を感じる。実際の景観施策は進められているので、E評価は厳しいように感じられる。</li> <li>・金剛寺、観心寺、延命寺など河内長野市の誇りをアピールすべくその周辺が魅力的になってほしい。</li> </ul>

No	施策	評価区分	意見・コメント
25	市街地整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> </ul>
26	住宅環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・数値は上向きで努力が感じられる。住宅だけの問題ではないので、他の施策との連携も必要と思える。</li> <li>・他市以上の環境こそが、人口減少や税収に影響すると考えます。</li> </ul>
27	公園・緑地の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・1つの指標を除き、目標に達していないが、Bの評価でよいか、疑問である。</li> <li>・評価は妥当と思えるが、関連指標の値が下降気味なのが気になる。河内長野は緑がもともと豊かなので、公園や緑地を増加させなければならぬわけではないが、維持管理は必要。</li> </ul>
28	道路基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 5</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・必要な修理等はなされているが、インフラ整備は継続性が重要である。計画的に進める仕組みづくりが必要と思える。アドプトプログラムは、個人の関心だけでは続かない面もあるので、幅広い年代、属性の人々への働きかけが必要かもしれない。</li> </ul>
29	公共交通の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 5</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価は「妥当」だが、担当課が努力している政策方向をちゃんと反映するような指標を設定すべき。</li> <li>・非常にたくさんの取組を、予算をしっかりとつけて、取り組んでいると認識しており、敬意を表したい。</li> <li>・よく頑張られていると思う。どれだけこの施策にお金をかけるかというのは、観光や地域振興との連携などもう一つ高い次元で、バランスが良いか悪いかを判断する必要があると考える。</li> <li>・河内長野市は面積が広いにも関わらず、色々な手当をしているのはすごい。一方で、バス券やタクシー券や、要らないという人の声もあるのではないかと。</li> <li>・交通網を維持いただいていることに感謝。バス券については、割引券ではなく、思い切って無料券にするべきではないかと。</li> </ul>

No	施策	評価区分	意見・コメント
30	上下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 5</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の努力がうかがえ、妥当と考える。</li> <li>・水は人命に直結するインフラであり、いい状態に保つことが必須である。目標値を上回るペースで更新もなされており、努力が感じられる。</li> </ul>
31	商工業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組は頑張っていると思うので、評価は「妥当」とするが、指標については工夫して欲しい。アウトプットの評価はあるが、アウトカムに繋がるものがあまりない。</li> <li>・関連指標のうち、金融支援制度利用件数が減少しているほか、経営基盤補助も平成30年度の13件から半減しており、A評価には違和感がある。</li> <li>・「妥当」と評価するが、市がやることと指標との繋がりにズレを感じる。</li> <li>・製造品出荷額については事業者が頑張っているか頑張っていないかであり、そのまま市の評価になるのはおかしい。</li> <li>・市は商工会との連携を積極的に行っているし、今後も何ができるか、商工会と市で一緒に考えていってほしい。</li> </ul>
32	農林業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 5</li> <li>・概ね妥当 0</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連団体との「協働」の体制を再構築する必要があると考えるが、行政努力としては「妥当」と判断。ただし、ぶらさがり型、単純要求型団体との関係は見直しが必要。</li> <li>・努力は感じられるが、農業従事者数の増加などは、自治体の努力だけでは難しいと思える。商工業の振興などとの連携が必要かもしれない。</li> </ul>
33	観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連団体との「協働」の体制を再構築する必要があると考えるが、行政努力としては「妥当」と判断。ただし、ぶらさがり型、単純要求型団体との関係は見直しが必要。</li> <li>・（近隣自治体の動きを見ても）観光ボランティアの養成は市の観光資源を有効に活用するうえで欠かせないものであるが、今後、これをどのように拡充するのかが読み取れず、「順調に進んでいる」ということには違和感がある。</li> <li>・観光ボランティアも大事だが、SNS等を通じた情報発信も期待される。</li> </ul>
34	雇用の確保と就労・労働環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 4</li> <li>・概ね妥当 1</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	

No	施策	評価区分	意見・コメント
35	都市ブランドの構築と魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、戦略を点検し、可変的に修正していく柔軟性をもつように（特定業者のいいなりとなることなく）。</li> <li>・目標値には届いていないが、数値は上向きである。発信する内容は、他の施策の内容と関連するものもあると思える。</li> </ul>
36	協働の推進と地域コミュニティの活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 2</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河内長野市の最も弱い政策。「協働」の可能性の総点検と、全市全域にわたる住民自治の見直し点検、再構築が必要（緊急課題といえる）。</li> <li>・目標値には届いていないが、数値は上向きである。関連指標を見ても、D評価は少々厳しいように思える。</li> <li>・住みよさ指標と施策の取り組み内容が合致していないように思う。</li> <li>・自治会の限界を感じています、まちづくりの立ち位置も難しいです。</li> </ul>
37	効果的・効率的な行政運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	
38	健全な財政運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当 3</li> <li>・概ね妥当 2</li> <li>・要検討 0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家が多い地域へのテコ入れが必要と思う。</li> </ul>